

【シリーズ：私の母国紹介】

## ベトナム編

～文化・伝統、そして日本で描く未来への夢～

河野組で共に働く仲間たちの故郷を知る本企画。今回は、ベトナム出身の3名が登場します。母国の自慢から日本での驚き、将来の夢まで、等身大のメッセージを届けてくれました。



出身：ベトナム・ハノイ

ファム アイン トウアンさん

### 日本に負けない母国の自慢

歴史ある古都の情緒と、洗練された屋台料理の宝庫

ベトナムの中心地ハノイは、日本を含め、他のどこにも類を見ない文化と歴史の奥深さを誇ります。数千年の歴史を持つ古都には、文廟（クォック・トゥ・ザム）などの史跡や寺院が点在し、活気あふれる近代的なカフェと調和して独特の景観を創り出しています。フォーやブンチャー、チャカーといった屋台料理は、日本料理を彷彿とさせる洗練された多様な味わいが魅力です。

### 最も好きな母国の料理や文化

伝説から受け継がれる、家族を愛し助け合う精神

私が最も好きなのは「家族を大切にする文化」です。ベトナムには「龍と妖精」の伝説があり、ベトナム人は皆一つの家族の兄弟のようなもの。同じ起源と祖先を持っているため、どの国においても互いに愛し合い、助け合う心を常に大切にしています。



### 日本に来て知った文化の違い

鉄の規律とチームワークを重んじる集団の力

日本人は、個人の柔軟性よりも集団的な考え方や規律、原則の遵守を大切にすることが特徴的です。絶対的な時間厳守、チームワーク、調和を保つための間接的なコミュニケーションを重視し、より平等に問題解決へ取り組む姿勢に驚きました。

### 大切にしている母国の教えや習慣

誠実に、勇敢に。指針となるホーチミン大統領の教え

ホーチミン大統領が教えてくれた「5つのこと」を大切にしています。

1. 祖国を愛し、同胞を愛する
2. よく学び、よく働く
3. よく団結し、よく規律を守る
4. 衛生をよく保つ
5. 謙虚で、正直で、勇敢である。

### 将来かなえたい夢

日本での経験を糧に、母国を牽引するリーダーへ

私の夢は、日本で学んだことを持ち帰り、ベトナムの人々に教え、良いリーダーになることです。



出身：ベトナム・クアンビン

レハイ クアンさん

### 日本に負けない母国の自慢

困難を団結して乗り越える、勤勉な国民性と雄大な自然

ベトナムは、南北に伸びる海岸線、澄み切った青い空、そして勤勉な人々に恵まれた素晴らしい国です。毎年多くの嵐や洪水に見舞われますが、国民は常に団結して乗り越えてきました。雄大な景観や観光スポット、そして美味しい料理。ベトナムは、暮らし、楽しむ価値のある場所です。

### 最も好きな母国の料理や文化

家族が再会し幸せを願う、旧正月テトの温もり

最も待ち望まれるのは「テト（旧正月）」です。離れていた家族が故郷に帰り、再会を喜び、共に食事を囲みます。子どもたちはお年玉をもらい、大人たちは先祖に供える料理「バインチュン（餅）」を準備します。家を掃除して新しい服を買い、皆が豊かさを心待ちにする幸せな時間です。

### 日本に来て知った文化の違い

安全なインフラと、人々の穏やかに親切な振る舞い

日本の文化と、穏やかに働く人々を愛しています。特に、道路が安全に整備され、法律が守られていることに驚きました。日本ならではの文化や食べ物、特に刺身はとても美味しく興味深いです。

### 大切にしている母国の教えや習慣

精一杯生き、周囲と支え合いながら成長する志

「人生を精一杯生きる」というモットーを大切にしています。周りの人々と良い関係を築き、互いに支え合いながら成長し、価値を創造すること。周囲の良いものから学び、知識を培い、より良い人生を推進していきたいです。

### 将来かなえたい夢

日本での学びを活かし、ベトナムの未来に新たな価値を

日本で学んだことを活かし、将来はベトナムの発展のために貢献したいと思っています。日本の人々や文化から得た学びを糧にさらに成長し、母国のために更なる価値を創造できると信じています。



出身：ベトナム・クアンビン

グエン フィ ロンさん

### 日本に来て知った文化の違い

賑やかなベトナムの正月、静かに過ごす日本の新年

新年を大切にすることは共通ですが、祝い方は異なります。ベトナムの旧正月は親戚が集まり、賑やかにお酒やお年玉を交わしてお祭り気分を楽しみます。一報、日本では家でゆっくり過ごしたり、年始にお寺へ出かけたりする「静かなお祝い」が印象的でした。

### 日本に負けない母国の自慢

心に刻まれた故郷の美しい景色と自慢の味

私の故郷には美しい景色がたくさんあります。そして、美味しい名物料理もたくさんあることが自慢です。

### 大切にしている母国の教えや習慣

継続は力なり。成功へと導く石の上にも三年の努力

「石の上にも三年」という言葉を大切にしています。仕事においては、一生懸命努力を続けなければ必ず成功できるという意味で、日々の糧にしています。



Vinh 洞窟

### 最も好きな母国の料理や文化

家族の絆が深まる、賑やかで楽しい旧正月のお祭り

ベトナム文化の大きな特徴である「旧正月」が一番好きです。家族が集まり、伝統的な料理を食べたり、お祭りに参加したりして過ごす、とても楽しい行事です。



### 将来かなえたい夢

日本の美味しさを届けたい。夢は焼肉レストランの開店

帰国後は、日本食の焼肉レストランをオープンしたいと思っています。

# 新設された休憩所が生ま、心地よい休息と交流

新しくなった休憩所は、社員の皆さんにどのように活用されているのでしょうか。今回は置場の小松原さんに、日々の利用シーンや以前の設備との違いについてお話を伺いました。

### テラス席の活用と1階休憩室の利用シーン

外に新設されたテラス席を気軽に利用しているほか、午前・午後2回の休憩時や昼食時には、皆さんで1階の休憩室を利用しています。また、2階には新しく会議室も設置されました。



### 以前の仮設ハウスにはなかった広さと設備

以前の休憩所は仮設ハウスで狭く、大勢の人がいると座る場所がありませんでした。新しい休憩室は、広々としていて畳スペースもあり、横になって寝ることもできます。エアコン完備で非常に快適な環境です。



### 世代や職種を超えた交流の場

休憩所は、若手から年配の方、さらに外注の方とも交流できる場となっています。ここでコミュニケーションが取れるようになったことで、仕事もスムーズに行えるようになりました。



# 「クッション言葉」活用術

ビジネスであなたの言葉をスムーズに届ける魔法のツール、「クッション言葉」。言いにくいお願いや断りの場面でも、この「ビジネス枕詞」を上手に使えば、相手に良い印象を与え、円滑な人間関係を築けます。今回はクッション言葉のメリット、具体的な使い方、そして注意点を詳しく紹介します。

## クッション言葉とは

本題に入る前に相手への配慮や気遣いを示す言葉を「クッション言葉」と言います。ビジネスシーンにおけるクッション言葉は、いわば「ビジネス枕詞」とも呼ばれます。直接的な表現がぶっきらぼうに聞こえたり、不快感を与えたりする場面で、言葉の印象を和らげる潤滑油のような役割を果たすのです。特に、相手が忙しいときの依頼や、相手からの依頼を断る際など、伝えにくいことを伝えなければならない場面で効果的です。



## クッション言葉を使うメリット

まず、相手に与える印象が格段に良くなります。一方的な依頼や唐突な質問は、相手に「配慮がない」という印象を与えかねません。しかしクッション言葉を挟むことで、「私の状況を気遣ってくれている」「丁寧に接してくれている」と感じてもらい、信頼関係の構築に繋がります。

次に、コミュニケーションが円滑になります。クッション言葉は、相手の警戒心を解き、話を聞く姿勢を促す効果があります。これは本題のメッセージが相手に届きやすくなると同時に、誤解や反発を招くリスクの軽減が期待できます。その結果、依頼がスムーズに受け入れられたり、意見交換が建設的に進んだりする可能性が高まるでしょう。

## 社内 で使える クッション言葉一覧

### 依頼するとき

- お忙しいところ恐縮ですが、～をしていただけますでしょうか？
- 大変申し訳ございませんが、～をお願いできますでしょうか？
- もし差し支えなければ、～について教えていただけますでしょうか？



### 断るとき

- 申し訳ございませんが、～は対応いたしかねます。
- あいにくですが、～は予定が入っております。
- 残念ですが、今回は見送らせていただきます。

### 申し出るとき・尋ねるとき

- 差し支えなければ、もう少し詳しくお伺いできますでしょうか？
- もしよろしければ、資料をお送りさせていただきます。
- ご迷惑でなければ、～についてご説明させていただきます。



### 反論するとき

- 申し上げにくいのですが、～という点はいかがでしょうか？
- 出過ぎたことを申しますが、～が必要かと存じます。

## 対顧客 に使える クッション言葉一覧

### 依頼するとき

- お忙しいところ誠に恐縮ですが、～をご検討いただけますでしょうか？
- 大変恐れ入りますが、～にご協力いただけますでしょうか？
- あいにく恐縮ではございますが、～のご手配をお願いできますでしょうか？



### 断るとき

- 誠に申し訳ございませんが、～はいたしかねます。
- ご期待に沿えず申し訳ありませんが、～となります。
- 身に余るお話ではございますが、～はお受けできません。

### 申し出るとき・尋ねるとき

- 恐れ入りますが、～についてご教示いただけますでしょうか？
- 差し支えなければ、～の詳細をお伺いしてもよろしいでしょうか？

### 意見・提案を伝えるとき

- 僭越ながら、～をご提案させていただきます。
- 誠に恐縮ですが、～といった課題もございます。

## クッション言葉を使う際の注意点

### 多用 しない

クッション言葉は使いすぎると逆効果です。くどく感じられたり、慇懃無礼な印象を与えることもあります。電話や対面では特に多用を避け、本当に必要な場面で効果的に使います。

### 状況と相手を見極める

相手や状況によって適切なものがあるクッション言葉。たとえば、緊急性の高い連絡や、親しい同僚に対しては、丁寧すぎるクッション言葉はかえって回りくどく感じられるかもしれません。相手との関係性や会話の文脈を考慮して使い分けましょう。

### 形骸化 させない

形式的にクッション言葉を使っているだけでは、相手に気持ちは伝わりません。本当に相手を気遣う気持ちを持って使うことが大切です。

クッション言葉は単なる定型句ではなく、相手への配慮や敬意を示すための重要なコミュニケーションツールです。社内での円滑な人間関係構築から、顧客との信頼関係深化まで、ビジネスシーンにおけるあらゆる場面でその効果を発揮します。あなたの言葉ひとつで、周囲との関係性がより良い方向へ変化するはず。クッション言葉を味方につけ、よりスムーズで心温まるコミュニケーションを目指しましょう。